

六角およびスターネジに関する情報

六角工具に使用する締め具には極めて多種類のサイズおよび強度があり、各タイプとも固有の特性があります。六角締め具は、重要な要素があるため低品質の締め具で代用することのできない組立業務のほぼすべてにおいて使用することができます。

一般的なねじの種類



六角穴付ボルト

用途：最大の強度が求められる用途。突起や座グリとして使用。

特殊用途向けのバリエーション：

- 高温の用途
- 腐食環境
- 最大引張強さが重要な用途
- クリーンさが求められる用途



低頭六角穴付ボルト

用途：部品に厚みが足りないため座グリ穴をあけられない用途や、クリアランスが制限されているため完全な長さのボルトを使用することができない用途。



ショルダーねじ

用途：プーリ、ギヤ、カラー等の部品を軸へ固定する。



ボタンボルト

用途：クリアランスが低く限られている用途。部品に厚みが足りないため座グリ穴をあけられない用途。耐荷力が重要ではない用途。



平頭ねじ

用途：頭部が表面と面一になる必要のある用途。



六角穴付き止めねじ

用途：プーリ、ギヤ、カラー等の部品を軸へ固定する。

バリエーション：

- 高温の用途
- 耐食環境

強度および節減効果 キャップボルトを使用して組立を行なうと、引張強さが50%以上、降伏強さが100%、そしてせん断強さが30%以上向上します。六角穴付ボルトを3本使用して組立を行った場合は、同等の六角ボルトを5本使用した場合よりも強度が高くなります。使用するねじの本数が少ないということは、開ける穴も取り付けるねじも少ないため省力化になります。

クリアランス：六角穴付ボルトでは、六角ボルトと共に使用するソケットやレンチに関連する側面のクリアランスが制限されていません。そのため、六角穴付ボルトは互いに接近した位置に配置することができ、また六角ボルトには実質的には不可能な側面のクリアランスのある用途で使用することができます。

頭上のクリアランスが重要な場合や面一の形状が必要である場合は、低頭タイプや平頭タイプが優れた解決策となります。

